

ふるさと納税による佐渡産品の魅力を発信し、佐渡ファンを増やそう！



ミッション名：佐渡ファンづくり！～佐渡産品の魅力化と販売力向上～

着任地域：佐渡市企画部総合政策課ふるさと創生推進係

○ 着任地域紹介(団体紹介)

佐渡市は新潟県にある離島で、豊かな自然と歴史が魅力的な島です。令和6年7月に世界文化遺産に登録された「佐渡島の金山」をはじめ、観光資源として、国際保護鳥トキ、佐渡おけさ、鬼太鼓、能、花など豊富で、ダイビングやトレッキング、釣りなどを楽しみに来島される方も多くいらっしゃいます。

佐渡の味覚は、マグロ、寒ブリ、佐渡サーモン、イカ、エビ、牡蠣などの海の幸、山菜、キノコなどの山の幸。おけさ柿、りんご、みかん、ルレクチェ、黒いちじくなどの果樹。そして、世界農業遺産にも認定され評価の高いお米「佐渡のコシヒカリ」があります。蔵元も多く、地酒ファンには垂涎の島と言えるでしょう。



ふるさと納税チームと一緒に佐渡の魅力を全国の皆さんにお届けしましょう！

○ 解決したい課題、事業ミッション

寄付実績は、令和 5 年度が 5 億 3 千万円、令和 6 年度には 10 億円を超え、年々増加傾向にあるものの、新潟県内市町村の中では中位にあり、更なる寄付の増加を目指すとともに、地場産業の活性化と市の施策の充実につなげたいと考えています。

当市のふるさと納税の効果的なPR方法の検討とあわせて、SNS等を活用した情報発信やリピーター（佐渡ファン）を増やす取り組みが喫緊の課題となっています。

具体的に協力隊に求める主な活動内容は以下のとおりです。

1. 事業者を直接訪問しながら、ふるさと納税協力事業者及び新規返礼品の掘り起こし、既存事業者の返礼品の改善提案
2. 返礼品画像の改善や紹介文など見せ方の工夫
3. SNS等を活用した情報発信
4. 寄付者分析によるペルソナへの積極的なPRの実施。サイトへの流入を増やす取り組み。
5. 島内事業者の返礼品管理業務の支援

○ 3 年後の目指す姿（当該地域・協力隊員）

<地域>

- ・ふるさと納税を通じた産業基盤の安定
- ・ふるさと納税寄付額の増加による施策の充実

<協力隊員>

- ・協力隊としての経験を活かし、任期後も継続して携わってもらいたい。
- ・任期中のスキルを活かした関連事業者への就業。
- ・佐渡市への定着（移住）。

○ 協力隊に求めるスキル（人物像）

- ・事業者や寄付者とのコミュニケーションが重要になる業務であるため、相手のことをよく理解し、しっかりとコミュニケーションを図ることができること。
- ・商品の魅力を伝えるための画像編集（文字入れなど）や紹介文の見直しなど、その道にたけた能力を有していること。
- ・SNS等を活用し、情報発信を積極的に行うことができること。
- ・佐渡の産品はもちろんのこと、歴史、文化、環境などに興味を持ち、その魅力をふるさと納税業務で発揮することができること。